

|                  |   |
|------------------|---|
| Title            | 懐しきマイヤー教授逝く   |
| Sub Title        |   |
| Author           | 間崎, 万里(Masaki, Masato)  |
| Publisher        | 三田史学会   |
| Publication year | 1938  |
| Jtitle           | 史学 Vol.17, No.1 (1938. 8) ,p.88- 88   |
| JaLC DOI         |   |
| Abstract         |   |
| Notes            | 餘白録   |
| Genre            | Journal Article   |
| URL              | <a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19380800-0088">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19380800-0088</a> |

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 懐しきマイヤー教授逝く

我等は三人のマイヤー(綴字は互に異なるも)教授の名聲を記憶してゐる。しかるにドイツの Eduard Meyer 教授は古代史の大著を残して既に(一九三〇年歿)他界せられ、イギリスの J. E. Myres 教授は今もケンブリッジ古代史の劈頭に燦然光輝を放つてゐるが、我等にはアメリカの Philip Van Ness Myers 教授の方が寧ろ親しみ深きを覺えるのであつた。教授は General History, History of Greece, Rome: Its Rise and Fall, The Middle Ages, The Modern Age, and History as Past Ethics など久しく好評を博した多數の教科書の著者であつて、その『近世史』は曾て慶應義塾に於ても大學部豫科の教科書として講讀せられ、筆者自身も二年間本書について順次故阿部秀助、木村重治、幸田成友の三先生の教を受け、格言多き本書の記述は興味を持つて讀まれたものであつた。邦文では早稻田歴史叢書の中、世界近世史に多分にその面影を留めてゐる。この懐しきマイヤーズ教授は滿九十一歳の高齢を以て昨(一九三七)年九月二十日米國シンシナチに於て逝去せられた。こゝにその略歴を記して哀悼の意を表したい。

氏は一八七一年の級に於てウイリヤムス・コレージュを卒業し、一八七四年同大學よりマスターの稱號を受け、一八九〇年エール大學より法學博士の學位を得た。又ベルモント・コレージュ及びマイアミ大學(一八九一)並にシンシナチ大學(一九一三)より名譽の學位を受けた。博士は一八七九—一八九〇年間オハイオ州のファーマーズ・コレージュの學長であり、又一八九〇—一九〇〇年間シンシナチ大學の史學及び經濟學の教授であつて、他方一八九五—一八九七年間シンシナチの Academic faculty の主任をも兼任し、世界大戰後は名譽講師として再びシンシナチ大學に歸任したのをあつた。(The American Historical Review, Vol. XLIII. NO. 3. April, 1938. p. 751.)

(間崎万里)